

2015年1月21日、月例情報市場を開催しました。

参加いただいた皆様、ありがとうございました。

今回は、情報市場初の高校生の参加があり、大変活気がありました。



【今回の参加者】

- ★高校生団体 Youth Ship  
酒井さん、宮尾さん
- ★長野 OCD の会 渡辺さん
- ★長野県県民協働課 町田さん
- ★NPO 法人ライフデザインセンター  
南雲さん
- ★被災地オテガミプロジェクト推進チーム  
久保田さん
- ★ながの子どもを虐待から守る会  
NPO 法人ワークハウス太陽 高島さん
- ★山ノ内町 月岡さん
- ★長野市ボランティアセンター 阿部さん、西澤さん
- ★支援ネット会長 込山
- ★支援ネット理事・山楽会 高沢
- ★支援ネット理事・長野県長寿社会開発センター 戸田
- ★事務局



## ★高校生団体 Youth Ship 酒井さん、宮尾さん

<https://www.facebook.com/youthship.nagano?fref=ts>

私たちは「船出しよう ～自分を変える出会いを求めて～」をテーマに活動している高校生団体です。企画・運営はすべて県内の高校生が行っています。

ー昨年夏、小布施サマースクールがきっかけで立ち上げました。「長野高校生会議」を企画しています。意見を共有する場づくりするためにつくった団体です。

グループディスカッションにより、意見を共有し、高校生も大人も考えを深めていきます。答えを出したい空間でなく、考えるスペースをつくりたいのです。

活発に高校生が話し合っているのが楽しかったし、高校生の考えも深められたと思います。

毎回テーマを決めており、1回目は「出会い」で、大人がどんな出会いで今の自分があるか聞きました。2回目は「世界と日本」、上田情報ビジネス専門学校で行われました。そして「**第三回高校生会議**」が**2/11(水・祝)** 善光寺門前にある、株式会社アソビズム長野プラ  
ンチ(長野市桜木町 893 の飯田館)にて開催されます。テーマは「生きること、死ぬこと」です。

### #なぜ?

生きること、死ぬことって、普段あまり話したことがないです。

年齢的に、高校生って死から遠く、友達とも語り合ったことがない未知のものです。

そこを語り合ったら、死について考え方が全然かわるかも、と思いました。

そこを知ることで、よりよく生きれるのではないか、と思うのです。

\*

**困っているのはお金です。今は参加者と社会人見学者の人に出してもらっていますが、赤字です。**

### #アドバイザーとかは?

小布施町の職員になられた大宮さんという方と大学生の藤原さんをお願いしています。

### #お金のことは相談しないのですか?

内容のほうが多いですね。

### ☆大人からのアドバイス☆

#お金をかけないとできないと思わないほうがいいかな、と思います。お金をかけない方法を考えればいい。ボラセンも大いに利用してください。登録団体になれば、ノウハウも含めて、聞けると思います。テーマがとてもいいので、テーマと結びついた社会資源とつながるといい。発信もしてもらえると嬉しいです。(戸田)

#ライフデザインセンターは、終活で担っている団体ですので、接点がとれるといいなと感じました。(南雲)

#公共施設を活用すればよいのでは。お金は後からついてくる。(高島)

#寄付を集めることもできる。活動内容をいかに大勢に知ってもらえるか、では?(町田)

#謝礼目当ての人はいない 高校生が育ててほしい。基本理念を誰もが話せば、大人は賛同すると思う。

### ☆高校生のお二人のご感想☆

普段こういったところで話すことがないので、新鮮な意見、初めて聴く意見もあり、とても良かったです。ボラセンの活用も考えたいと思います。

## ■各団体からの情報や感想

### ★長野 OCD の会 渡辺さん

強迫性障害の患者さんやご家族が集まって、毎月お話をしています。治療法について話し合うだけでなく、どんな体験をしてきたか。病気にどう立ち向かうか。皆さん自由に話して頂く場です。1/24 土 松本でも開催します。2/21 もんぜんぷら座です。

### ★長野県民協働課 町田さん

高校生がこんなに頑張っていると知らなかったです。応援しています。資金調達の悩みは、共通する団体も多いと思います。収益が目的ではない点で、NPO 活動をしている団体に聞くのも参考になるのでは、と思います。

### ★NPO 法人ライフデザインセンター 南雲さん

予約なしでぷらっと来ていただける、ぷらっとサロン。今年は会員以外の方にもおいでいただきたいと思います。1/22 2/26 3/26 13:30~2 時間くらい。もんぜんぷら座 3 階 市民協働サポートセンター まんまるテーブルです。

### ★被災地オテガミプロジェクト推進チーム 久保田さん

ハード面の復興がようやく始まりましたが、コミュニティがこわれ、お金もなく、引きこもっている方々もまだまだたくさんいらっしゃいます。風化が進んでいますが、活動を続けたいと思っています。お手紙は 2100 通を超えました。引き続きよろしくお願いします。

### ★ながの子どもを虐待から守る会・NPO 法人ワークハウス太陽 高島さん

障がい者年金で生活している方々ですので、物品提供が役立っています。横の関係も出来てきていると思います。

### ★長野市ボランティアセンター 阿部さん、西澤さん

ボランティアとのつどい 参加ください! 出展募集 1/30 まで!

3/1 10:00~14:30 長野市ふれあい福祉センター

今年はボラセンの建物ができ 20 周年。あらためて、ボランティアの価値を問い、活動を振り返っていただける場でもあります。雪かきボラも募集中!

### ★山ノ内町 月岡さん

初めてこのような場に参加しましたが、知らない活動を知ることができ、良かったです。高校生の皆さんの活動も素晴らしく、刺激になりました。

### ★支援ネット理事・山楽会 高沢

支援ネット、素敵な報告書ができました。活用していただきたいと思っています。

### ★支援ネット理事・長野県長寿社会開発センター 戸田

シニア大学生募集! 座学だけでなく、学んだことを地域に生かすカリキュラムです。65 歳以上の方や男性も増えています。若い方々とのコラボも効果を生んでいます。 以上